



2020年7月29日

各位

住 所 東京都千代田区麹町五丁目1番地1  
 会 社 名 芙蓉総合リース株式会社  
 代表者の 代表取締役社長 辻田 泰徳  
 役職氏名  
 (コード番号: 8424 東証第1部)  
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 木村 真弓  
 電話番号 03 - 5275 - 8891

### 2021年3月期第1四半期決算の概要等について

2021年3月期第1四半期決算の概要等をお知らせいたします。  
 本日発表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信」もあわせてご参照ください。

#### 1. 2021年3月期 第1四半期決算の概要

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期を上回る実績となりました。又、売上高、営業利益、経常利益につきましては、第1四半期の過去最高実績を更新しています。

営業資産残高（割賦未実現利益控除後）は、ヤマトリース株式会社の連結子会社化等により、前期末比1,480億円(6.2%)増加し、2兆5,320億円となりました。

[2021年3月期 第1四半期（2020年4月～2020年6月）の決算概要（連結）]

(金額単位：百万円)

	当期実績	前年同期対比		通期予想
		増減額	増減率	
売上高	179,019	14,053	+8.5%	720,000
営業利益	9,574	258	+2.8%	42,000
経常利益	10,219	295	+3.0%	45,000
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	6,196	36	+0.6%	27,000

## 2. 前年同期業績比較（連結）

当第1四半期の業績を前年同期実績と比較しますと、次のとおりであります。

（単位：億円、単位未満四捨五入）

	20年3月期 第1四半期実績 (19年4月～19年6月)	21年3月期 第1四半期実績 (20年4月～20年6月)	前年同期対比	
			増減額	増減率
売上高	1,650	1,790	+141	+8.5%
売上原価	1,475	1,592	+117	+7.9%
うち 資金原価	24	26	+2	+10.6%
売上総利益	174	198	+24	+13.7%
販売費及び一般管理費	81	103	+21	+26.3%
うち 貸倒関連費用	2	6	+4	+238.8%
営業利益	93	96	+3	+2.8%
営業外損益	6	6	+0	+6.1%
うち 貸倒関連損益等	0	1	+0	+98.2%
経常利益	99	102	+3	+3.0%
特別損益	△ 0	△ 0	△ 0	—
税金等調整前四半期純利益	99	102	+3	+2.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	62	62	+0	+0.6%

1株当たり四半期純利益	204.23円	206.71円		
1株当たり純資産（前期末対比）	9,204.20円	9,297.39円		

（注）前年同期対比の増減額および増減率は、表示単位未満を含めた金額での計算結果を表示しております。

## 3. 営業実績（連結）

当第1四半期の営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

〔当第1四半期（2020年4月～2020年6月）（連結）〕 （単位：億円、単位未満四捨五入）

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,167	1,038	129	14	115
割賦	131	127	4	1	3
リース及び割賦計	1,298	1,165	133	14	119
ファイナンス	50	1	49	11	38
その他	442	400	43	1	42
合計	1,790	1,566	224	26	198

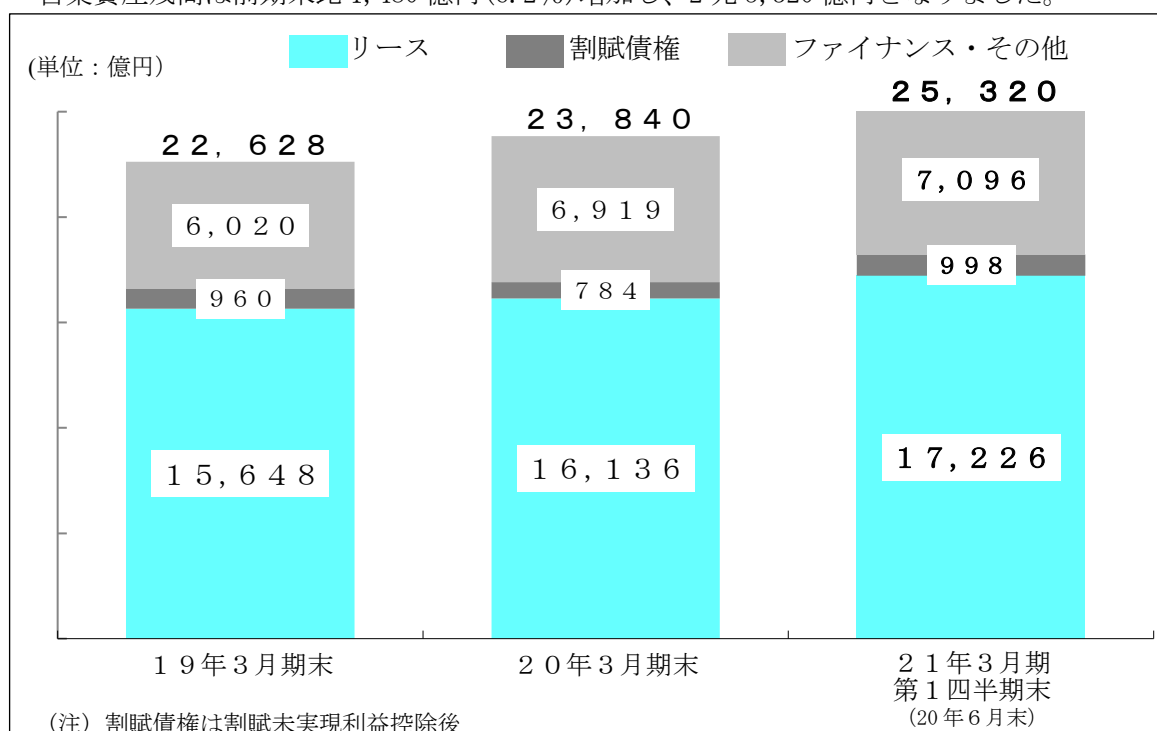
<ご参考>

〔前第1四半期（2019年4月～2019年6月）（連結）〕 （単位：億円、単位未満四捨五入）

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,127	1,000	127	13	115
割賦	91	87	4	1	3
リース及び割賦計	1,218	1,087	132	13	118
ファイナンス	33	1	32	10	23
その他	398	364	34	0	33
合計	1,650	1,452	198	24	174

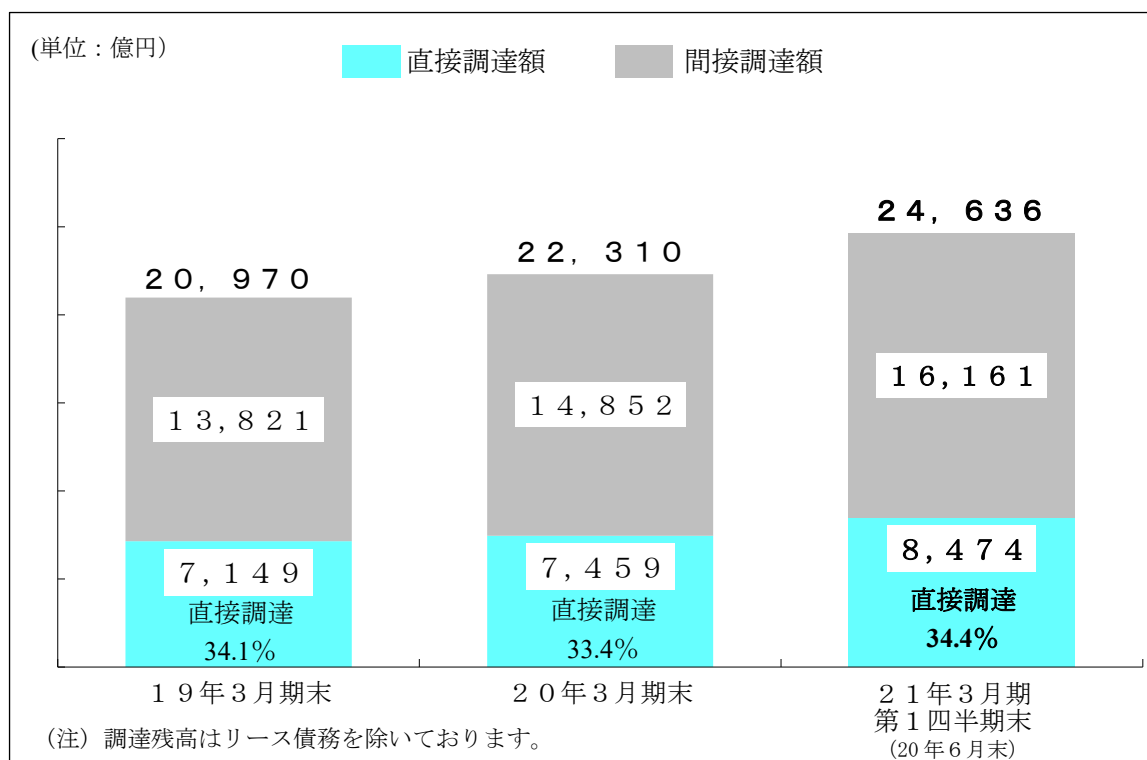
#### 4. 営業資産残高の状況（連結）

営業資産残高は前期末比1,480億円(6.2%)増加し、2兆5,320億円となりました。



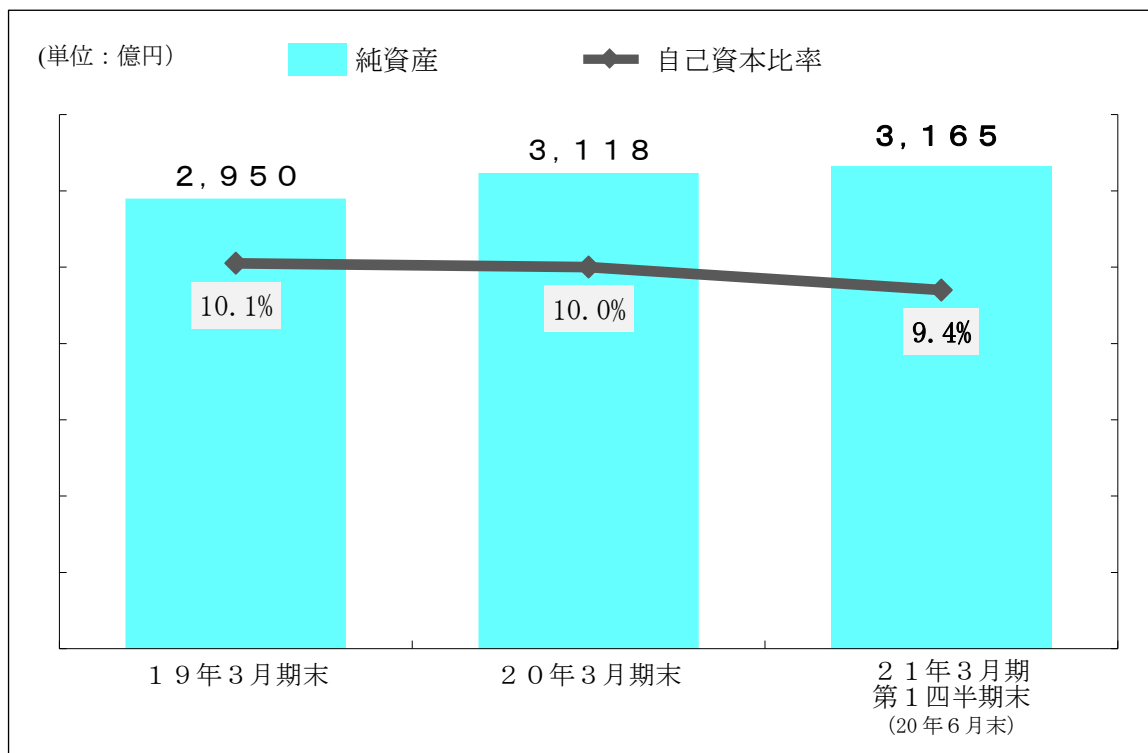
#### 5. 調達状況（連結）

調達残高は、前期末比2,326億円(10.4%)増加し、2兆4,636億円となりました。また、直接調達比率は34.4%となりました。



## 6. 純資産の状況（連結）

純資産は、前期末比 47 億円（1.5%）増加し、3,165 億円となりました。自己資本比率は、手元流動性確保を目的とした現預金の増加やヤマトリースの連結子会社化に伴い総資産が増加したため、9.4%となりました。



## 7. 2021年3月期 連結業績予想ならびに配当予想について

2021年3月期の連結業績予想ならびに配当予想につきましては、2020年5月8日に公表いたしました数値からの変更はありません。

### (1) 2021年3月期 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	720,000	42,000	45,000	27,000	900円84銭

### (2) 2021年3月期 配当予想

	第2四半期末	期 末	年 間
1株当たり配当金	110円	110円	220円

(注) 上記の業績および配当予想は現時点での予想数値であり、実際の業績および配当額は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上

【ご参考】リース契約実行高 機種別（連結）

（単位：億円）

	20年3月期 第1四半期	21年3月期 第1四半期
情報機器・事務機器	528	446
産業工作機械	166	51
土木建設機械	30	23
輸送用機器	108	85
医療機器	76	51
商業・サービス用機器	75	62
その他	711	511
合計	1,694	1,228

<構成比>

